

意見カードまとめ（5会場）

分類	ご意見
多様な人の利用 ・ユニバーサルデザイン	集会室など、スクリーンのある部屋の場合、部屋の照明をスクリーンとその左右でON/OFF切り替えできるようにして欲しい。（スクリーン部分のみ暗くして、手話通訳者が立つ左右は明るく） 聴覚障害者の立場での要望です。
	UD関連。色覚障害のある方にも見やすいサインをお願いしたい。
	機運醸成の取組みが来る方のきっかけになると思う。
	月ごとにテーマをもって運営することで多様な利用者を集められるのでは。
	是非とも、聞こえない人が関われる店舗を作っていただきたい。 コミュニケーション手段として手話を使用する国立市のコーヒーショップのように、世田谷区とコーヒーショップがコラボしたお店みたいなものがあると、高齢になってお耳の遠い方でもコミュニケーションが取れる方法を知るきっかけにもなると思う。
エリア・レイアウト ・備品・利用用途	自習できる環境はぜひ整備して欲しい。清潔な施設であって欲しい。
	ライブ配信設備等を配置して、デジタル化を推進してほしい。
	おしゃべりしたいという要望が満たされるようなスペース、企画があると良い。
利用ルール	団体登録せずに使えるドロップイン利用ができると良い。
	申込方法については、Webから申込できると嬉しい。以前、他区の施設で写真展を開催したことがあるが、開催期間や備品の調整などのやり取りがオンライン上で参加できると便利かもしれない。
	予約システム、イベント等の情報発信、ニーズマッチングアプリ等々、ITで施設運営を効果的にサポートする手段を是非ご検討してほしい。双方向の意見交換でよりおもしろいことができると思う。
	人々の「交流」の場には飲食ができることが重要。特に若い人の交流にはその意味合いが大きいと考える。
アクセシビリティ ・デジタル配信	アクセスが鍵かと思う。
	各地区からの交通網の充実、無料バス、各地区民センターの充実。
	区民会館のイベントをデジタル発信して欲しい。（デイサービスや施設で見られるように）
支援体制・機能 (交流機会)	市民団体、NPOなどがつながるきっかけになると良いと思う。
	本庁舎に行けば何か情報が得られる、誰かと交流ができる、だから遠くても不便でも行きたくなる…という価値観があれば大丈夫だと思う。
情報発信	広報について、まちづくりセンターを活用してほしい。
	広く情報を発信してほしい。
管理	屋上庭園は芝の手入れが大変だと思う。
事業・活動	朝市やフリーマーケットがあるといい。売り手と買い手が地域の人。
	地産地消の物品の紹介、お菓子店（和菓子・洋菓子）の紹介、地ビール・地酒のフェスなど、世田谷のことをよく知っていける場になればいいかと思う。
	世田谷区内の各拠点の活動団体等の集会的イベント・集会となると面白いと感じた。